

# グローバル・ソブリン・オープン (毎月決算型)

追加型投信 / 内外 / 債券

*Global  
Sovereign  
Open*

*Global  
Sovereign  
Open*

ご購入の際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

販売用資料 2023.08

■ 投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

 **東洋証券**

東洋証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号  
加入協会：日本証券業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

■ 設定・運用は

**三菱UFJ国際投信**

三菱UFJ国際投信株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

※2023年10月1日より商号を三菱UFJアセット  
マネジメント株式会社に変更します。

ともに、その先へ。

# ファンドの目的・特色・投資リスク

## ファンドの目的

高水準かつ安定的なインカムゲインの確保とともに  
信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。

## ファンドの特色

特色 1

世界主要先進国の、信用力の高いソブリン債券を主要投資対象とし、  
国際分散投資を行います。

### ポイント① 世界主要先進国

- 世界主要先進国は、OECD加盟国とします。  
OECD(経済協力開発機構)は、国際経済全般について協議することを目的とした国際機関です。
- 世界主要先進国のソブリン債券は、社債や新興国債券等に比べ相対的に価格変動リスクが抑えられ、流動性にも優れているため、安定した投資成果を目指した資産運用に適していると考えられます。
- OECD非加盟国のうち、三菱UFJ国際投信がOECD加盟国に相当する経済実態を有すると判断する国のソブリン債券に投資することがあります。

### ポイント② ソブリン債券

各国の政府が発行する**国債**や政府機関が発行する**政府機関債**等をいいます。  
また、世界銀行やアジア開発銀行などの国際機関が発行する**国際機関債**のほか、  
当ファンドにおいてはカナダ、オーストラリアなどの**州政府債**もソブリン債券に含まれます。

### ポイント③ 高い信用力

格付けの例

|    | Moody's | S&P |
|----|---------|-----|
| 高い | Aaa     | AAA |
|    | Aa      | AA  |
|    | A       | A   |
|    | Baa     | BBB |
|    | Ba      | BB  |
|    | B       | B   |
|    | Caa     | CCC |
|    | Ca      | CC  |
|    | C       | C   |
| 低い | -       | D   |

### A格以上の信用力の高い債券に投資します。

- ・原則としてMoody's、S&P等の格付機関のうち、少なくともひとつの格付機関においてA格相当以上の格付けを付与されたものに投資します。
- ・格付けとは、債券などの元本や利子が、償還まで当初契約の定め通り返済される確実性の程度を評価したものをいいます。  
格付機関が、債券などの発行者の財務能力、信用力、今後の方向性などを分析、評価して、数字や記号で簡潔に表します。

### 現在の投資先と格付け状況 (2023年5月31日現在)

| 国債    | Moody's | S&P | Moody's  | S&P  |     |
|-------|---------|-----|----------|------|-----|
| ノルウェー | Aaa     | AAA | フィンランド   | Aa1  | AA+ |
| カナダ   | Aaa     | AAA | フランス     | Aa2  | AA  |
| アメリカ  | Aaa     | AA+ | ドイツ      | Aaa  | AAA |
|       |         |     | イギリス     | Aa3  | AA  |
|       |         |     | オランダ     | Aaa  | AAA |
|       |         |     | ベルギー     | Aa3  | AA  |
|       |         |     | デンマーク    | Aaa  | AAA |
|       |         |     | アイルランド   | Aa3  | AA  |
|       |         |     | オーストリア   | Aa1  | AA+ |
|       |         |     | イスラエル    | A1   | AA- |
|       |         |     | ポーランド    | A2   | A   |
|       |         |     | スペイン     | Baa1 | A   |
|       |         |     | シンガポール   | Aaa  | AAA |
|       |         |     | 日本       | A1   | A+  |
|       |         |     | 中国       | A1   | A+  |
|       |         |     | オーストラリア  | Aaa  | AAA |
|       |         |     | ニュージーランド | Aaa  | AAA |

・投資先のうち国債のみを記載しています。  
・現在の投資先は将来変更となる可能性があります。  
・格付け(本国通貨建長期債務格付け等)は、左にMoody's、右にS&Pの格付けを記載しています。  
(出所) Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成  
・今後、政治経済環境により格付けは変更されることがあります。

特色 2

安定的な利子収入の確保と、金利・為替見通しに基づく運用戦略により、  
収益の獲得を目指します。

### ◆FTSE世界国債インデックス(円ベース、日本を含む)をベンチマークとします。

FTSE世界国債インデックス(円ベース、日本を含む)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

※ベンチマークを上回る投資成果をあげることを目指し運用を行います。これを保証するものではありません。

◆ウエスタン・アセット・マネジメント株式会社のアドバイスを受け、運用を行います。

ウエスタン・アセット・マネジメント株式会社は、ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・エルエルシー(本部所在地:米国カリフォルニア州)の日本拠点です。

資金動向や市況動向等によっては、特色1、特色2のような運用ができない場合があります。

特色

3

### 毎月決算を行い、収益の分配を行います。

◆毎月17日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。

#### 収益分配方針

- 分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。
- 基準価額水準・市況動向等を勘案して、利子・配当収入を中心に、安定した分配を継続することをめざします。基準価額水準、運用状況等によっては安定した分配とならないことがあります。

将来の収益分配金の支払いおよびその金額について保証するものではなく、委託会社の判断により、分配を行わない場合もあります。後記「収益分配金に関する留意事項」をご覧ください。

#### ■ファンドのしくみ ファミリーファンド方式により運用を行います。

ファミリーファンド方式とは、受益者から投資された資金をまとめた投資信託をベビーファンドとし、その資金の全部または一部をマザーファンドに投資して、マザーファンドにおいて実質的な運用を行う仕組みです。

なお、当ファンドはグローバル・ソブリン・オープン マザーファンドを通じて実質的な運用を行います。

## 投資リスク

### ■ 基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

#### 為替変動リスク

当ファンドは、主にユーロ建や米ドル建等の外貨建の有価証券に投資しています(ただし、これらに限定されるものではありません。)。投資している有価証券の発行通貨が円に対して強く(円安)になれば当ファンドの基準価額の上昇要因となり、弱く(円高)になれば当ファンドの基準価額の下落要因となります。

の変動要因となります。また、組入債券の残存期間や利率等も価格変動に影響を与えます。例えば、金利水準の低下を見込んで残存期間が長い債券の組入比率を大きくしている場合等には、金利変動に対する債券価格の感応度が高くなり、当ファンドの基準価額の変動は大きくなります。

#### 信用リスク

原則として格付けがA格以上のソブリン債券に投資しますが、投資している国の経済情勢の変化や各投資対象の格付けの変更により、債券価格が変動し、当ファンドの基準価額も変動します。

#### 金利変動リスク

投資している債券の発行通貨の金利水準が上昇(低下)した場合には、一般的に債券価格は下落(上昇)し、当ファンドの基準価額

上記のリスクは主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。

### ■ その他の留意点

- 当ファンドのお取引に関しては、クーリングオフ(金融商品取引法第37条の6の規定)の適用はありません。
- 当ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受付が中止となる可能性、換金代金のお支払が遅延する可能性があります。
- 投資対象国における社会情勢の混乱や資産凍結を含む重大な規制の導入等による影響を受けることにより、価格変動・為替変動・信用・流動性のリスクが大きくなる可能性があります。

### ■ リスクの管理体制

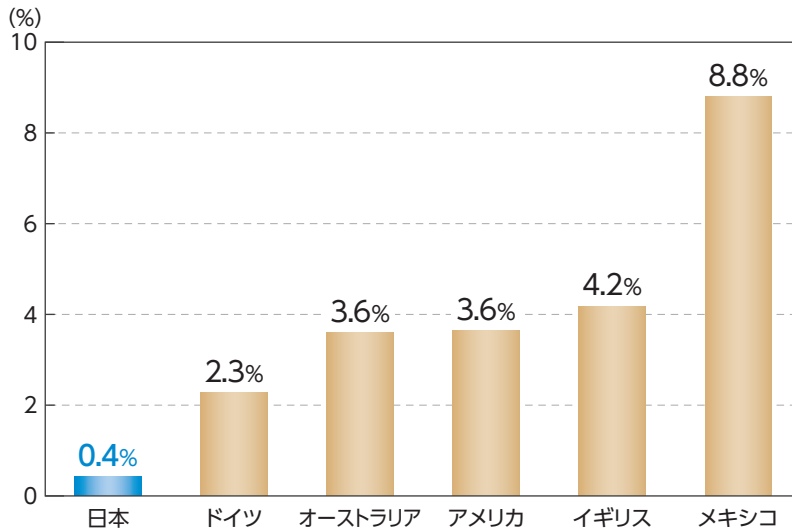
委託会社では、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲内で運用を行うとともに運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行い、ファンド管理委員会およびリスク管理委員会において、それらの状況の報告を行うほか、必要に応じて改善策を審議しています。また、流動性リスク管理に関する規程を定め、ファンドの組入資産の流動性リスクのモニタリングなどを実施するとともに、緊急時対応策を策定し流動性リスクの評価と管理プロセスの検証などを行います。リスク管理委員会は、流動性リスク管理の適切な実施の確保や流動性リスク管理態勢について、監督します。

# 先進国ソブリン債券投資の魅力

## 日本よりも高い外国債券の利回り

外国債券の利回りは日本と比較して高い水準にあります。そのため、こうした国々への「国際分散投資」が有効と考えられます。

■ 各国10年国債の利回り (2023年5月31日現在)

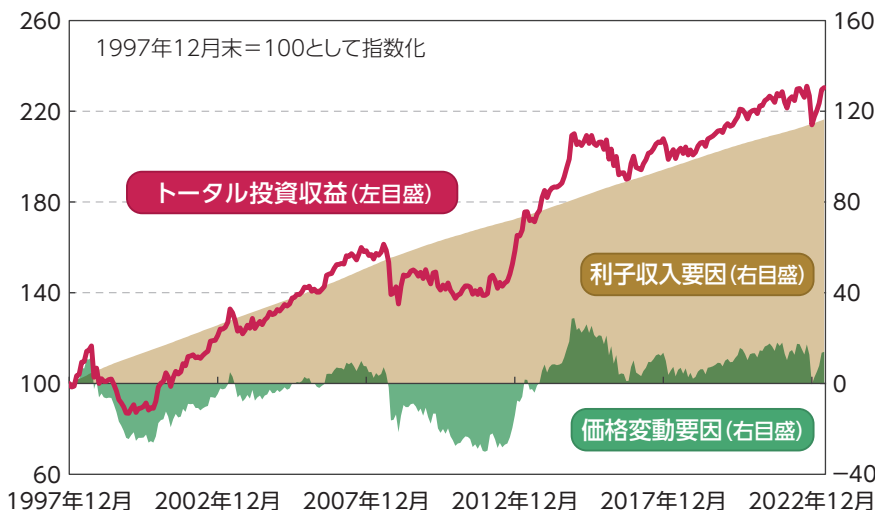


- 上記の利回りは、各国の自国通貨建て国債の利回りを使用しています。
  - 上記は為替やその他の特性を考慮しておらず、利回りだけで単純に比較できるものではありません。
- (出所) Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

## 中長期投資による利子収入(クーポン収入)の積み上げ効果

先進国国債を中長期保有することで利子収入(クーポン収入)が積み上がり、為替や債券価格の変動による損益のブレをカバーする効果が期待されます。

■ 先進国国債(円ベース)の投資収益の要因分析 (期間: 1997年12月末~2023年5月末)



- 上記は指数を使用しており、ファンドの運用実績を示すものではありません。指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。
  - 上記は指数のトータルリターンを「トータル投資収益」とし、指数のトータルリターンと元本のリターンから「利子収入要因」と「価格変動要因」に分け、それぞれを累積したものです。
- (出所) Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

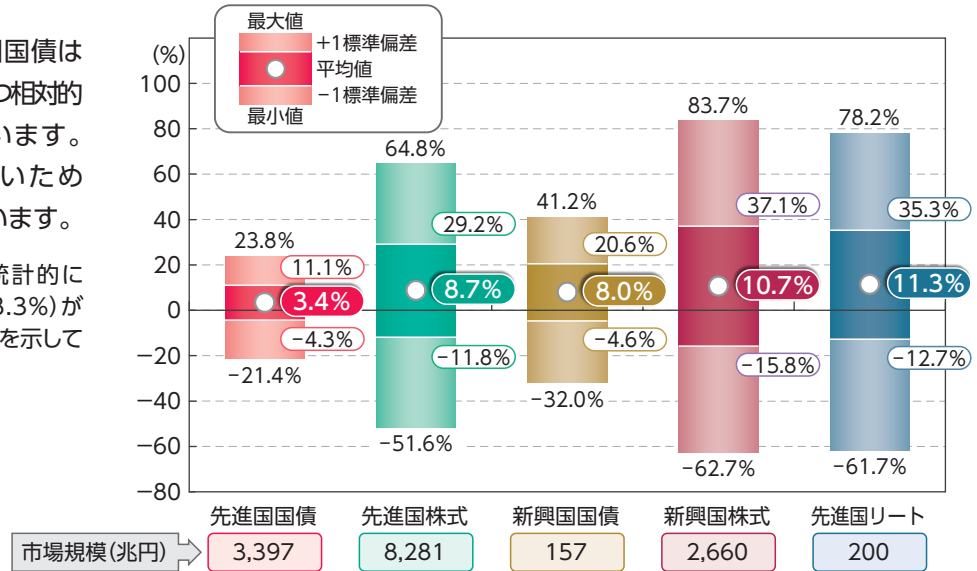


## 安定した資産形成が期待できる先進国国債

主要資産の中で、先進国国債は一定のリターンを確保しつつ相対的にリスクが抑えられています。また、市場規模が大きいため流動性の面でも優れています。

(±1標準偏差の範囲は、統計的に全データの約3分の2(約68.3%)がこの範囲に分布していることを示しています。)

■ 主要資産(円ベース)の年間リターン(期間:1997年12月末~2023年5月末)と市場規模

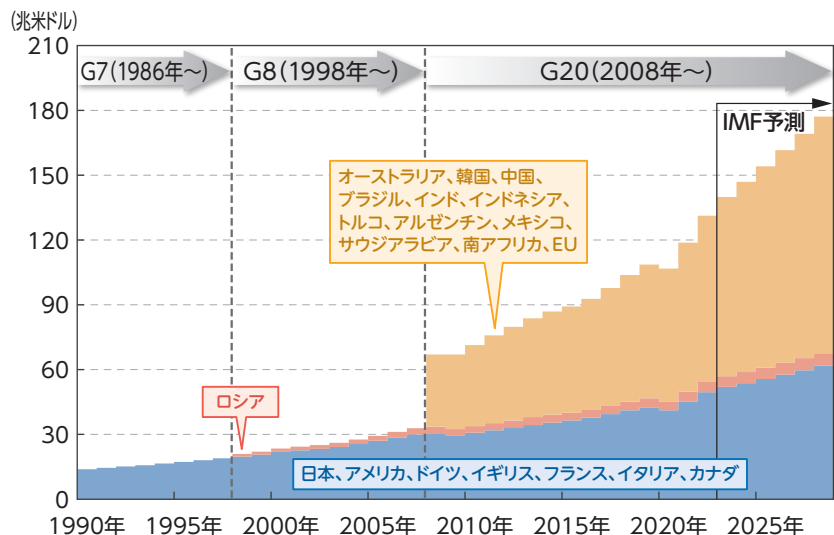


- 上記は指数を使用しており、ファンドの運用実績を示すものではありません。指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。
- 各資産のリターンはそれぞれの指数を基に三菱UFJ国際投信が円換算し(先進国国債を除く)計算したものです。
- 市場規模は2023年5月末の時価総額です。時価総額は、1米ドル=139.34円(2023年5月末現在)で換算しています。(先進国国債を除く)  
(出所) Bloomberg, J.P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシー、S&Pのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

## 拡大する先進国の枠組み

経済規模や信用力が向上する国が増え、世界経済の方向性を決定するサミット参加国が「G7」から「G20」へと拡大するなど、世界主要国の枠組みは大きく変化しています。当ファンドは、こうした変化を捉えて、投資対象である先進国の枠組みを見直しています。

■ 世界主要国のGDPの推移(期間:1990年~2028年)



- 上記は、世界主要国の枠組みの変化を説明するものであり、当ファンドの投資対象国とは限りません。
- 上記は、購買力平価ベースの名目GDPで算出しています。一部IMF推計値を含みます。  
(出所) IMF World Economic Outlook Database April 2023のデータを基に三菱UFJ国際投信作成

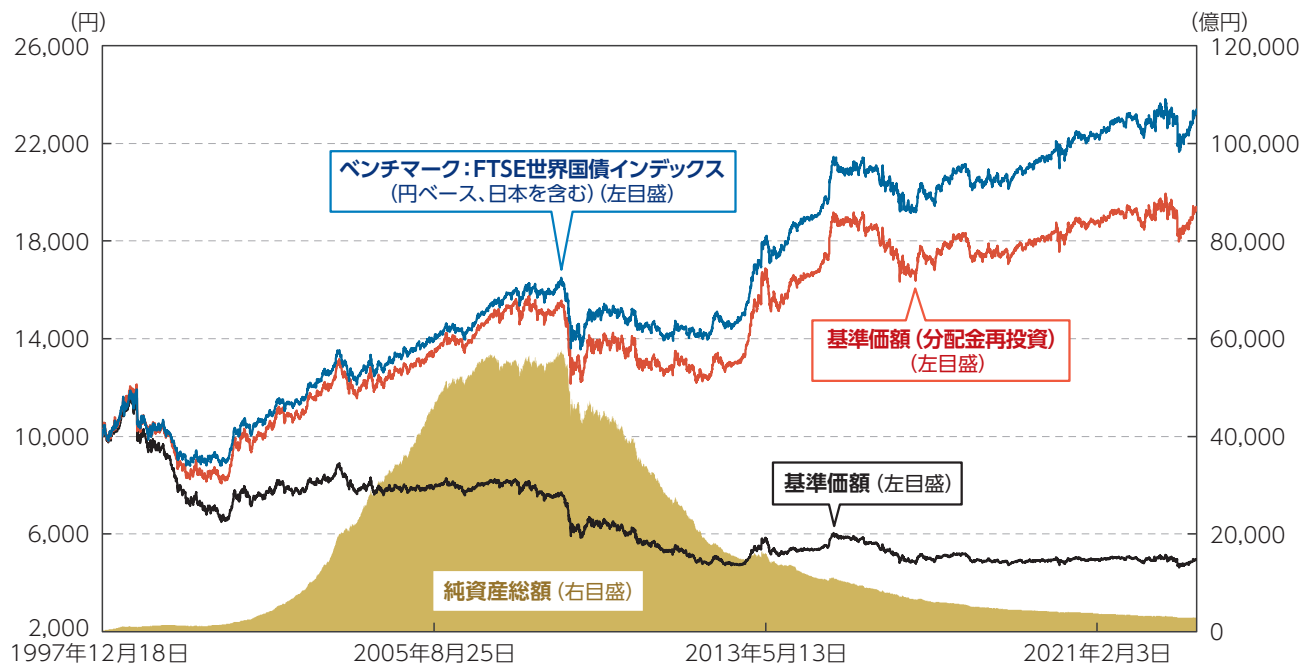
### 【本資料で使用している指数について】

- 先進国国債: FTSE世界国債インデックス
- 先進国株式: MSCI ワールド インデックス
- 新興国株式: MSCI エマージング・マーケット インデックス
- 新興国国債: JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド
- 先進国リート: S&P 先進国 REIT 指数

本資料中の指数等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、発行者および許諾者が指数等の正確性、完全性を保証するものではありません。各指数等に関する免責事項については、委託会社のホームページ (<https://www.am.mufig.jp/other/disclaimer.html>) を合わせてご確認ください。

上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

## ■ 基準価額および純資産総額の推移 (期間: 1997年12月18日～2023年5月31日)



## ■ 分配金実績 (1万口当たり、税引前)

| 2022年12月 | 2023年1月 | 2023年2月 | 2023年3月 | 2023年4月 | 2023年5月 | 設定来累計  |
|----------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|
| 5円       | 5円      | 5円      | 5円      | 5円      | 5円      | 9,246円 |

## ■ 資産構成

|         | 比率    |
|---------|-------|
| 実質国内債券  | 8.2%  |
| 内 現物    | 8.2%  |
| 内 先物    | 0.0%  |
| 実質外国債券  | 88.5% |
| 内 現物    | 88.5% |
| 内 先物    | 0.0%  |
| コールローン他 | 3.3%  |

## ■ 債券格付け分布

| 格付け種類  | 比率    |
|--------|-------|
| AAA格   | 59.5% |
| AA格    | 14.0% |
| A格     | 23.2% |
| BBB格以下 | 0.0%  |
| 無格付け   | 0.0%  |

## ■ 組入通貨

| 通貨              | 比率    |
|-----------------|-------|
| 1 米ドル           | 40.8% |
| 2 ユーロ           | 30.0% |
| 3 日本円           | 9.3%  |
| 4 メキシコペソ        | 5.3%  |
| 5 中国元           | 4.7%  |
| 6 英ポンド          | 3.5%  |
| 7 カナダドル         | 1.6%  |
| 8 豪ドル           | 1.3%  |
| 9 ポーランドズロチ      | 0.9%  |
| 10 シンガポールドル     | 0.8%  |
| 11 ニューゼalandドル  | 0.5%  |
| 12 スウェーデンクローナ   | 0.4%  |
| 13 イスラエルニューシェケル | 0.4%  |
| 14 デンマーククローネ    | 0.3%  |
| 15 ノルウェークローネ    | 0.1%  |

●基準価額、基準価額 (分配金再投資) は、1万口当たりで運用管理費用 (信託報酬) 控除後の値です。●信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。●基準価額 (分配金再投資) は、分配金 (税引前) を再投資したものと計算しています。●ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。●運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。●格付けは、S&P、Moody'sのうち最も高い格付けを表示しています。なお、付加記号 (+、-) を省略して集計し、S&Pの格付け記号に基づき表示しています。●組入通貨は、為替予約等を含めた実質的な比率です。●表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。●原則として、比率は純資産総額に対する割合です。●コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

# 収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

## 投資信託から分配金が支払われるイメージ

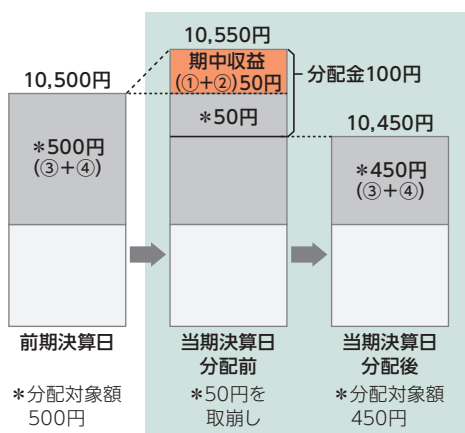


- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

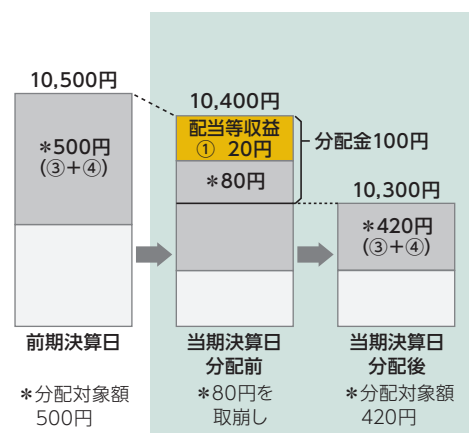
分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

## 計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

### 前期決算日から基準価額が上昇した場合



### 前期決算日から基準価額が下落した場合



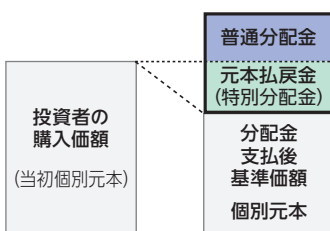
※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

分配準備積立金：当期の①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益のうち、当期分配金として支払わなかった残りの金額をいいます。信託財産に留保され、次期以降の分配金の支払いに充当できる分配対象額となります。

収益調整金：追加型投資信託で追加設定が行われることによって、既存の受益者への収益分配可能額が薄まらないようにするために設けられた勘定です。

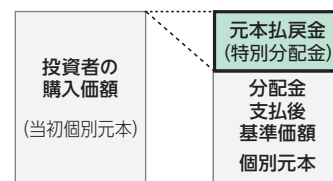
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりりが小さかった場合も同様です。

## 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

## 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金)：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

(注)普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

## 購入時手数料に関する留意事項

お客さまにご負担いただく購入時手数料の具体例は以下の通りです。販売会社によっては金額指定(購入時手数料を含む場合と含まない場合があります)、口数指定のいずれかのみのお取扱いになる場合があります。くわしくは、販売会社にご確認ください。

### [金額を指定して購入する場合] (購入時手数料を含む場合)

例えば、100万円の金額指定でご購入いただく場合、100万円の中から購入時手数料(税込)をご負担いただきますので、100万円全額が当該ファンドの購入金額となるものではありません。

### [口数を指定して購入する場合]

例えば、基準価額10,000円(1万口当たり)の時に100万口ご購入いただく場合、購入時手数料=(10,000円÷1万口)×100万口×手数料率(税込)となり、100万円と購入時手数料の合計額をお支払いいただくこととなります。

# グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)

ご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

## お申込みメモ

|     |  |
|-----|--|
| 購入時 | <b>購入単位</b><br>販売会社が定める単位<br>販売会社にご確認ください。               |
|     | <b>購入価額</b><br>購入申込受付日の翌営業日の基準価額<br>※基準価額は1万口当たりで表示されます。 |

|     |   |
|-----|---|
| 換金時 | <b>換金単位</b><br>販売会社が定める単位<br>販売会社にご確認ください。                |
|     | <b>換金価額</b><br>換金申込受付日の翌営業日の基準価額                          |
|     | <b>換金代金</b><br>原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。 |

|        |   |
|--------|---|
| 申込について | <b>申込締切時間</b><br>原則として、午後3時までに販売会社が受付けたものを当日の申込分とします。   |
|        | <b>換金制限</b><br>当ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。   |
|        | <b>購入・換金申込受付の中止および取消し</b><br>金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。 |

|     |   |
|-----|---|
| その他 | <b>信託期間</b><br>無期限(1997年12月18日設定)   |
|     | <b>繰上償還</b><br>当ファンドの受益権の総口数が、当初設定時の10分の1または30億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。  |
|     | <b>決算日</b><br>毎月17日(休業日の場合は翌営業日)  |
|     | <b>収益分配</b><br>毎月の決算時に分配を行います。<br>販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。   |
|     | <b>課税関係</b><br>課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人投資者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。なお、当該制度は2023年12月末までのご購入が対象となります。<br>2024年1月1日より開始される新しいNISA制度において、公募株式投資信託は一定の要件を満たした場合に、当該制度の適用対象となります。くわしくは、販売会社にご確認ください。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。 |

## ファンドの費用

◎お客さまが直接的に負担する費用

|     |                |  |
|-----|----------------|--|
| 購入時 | <b>購入時手数料</b>  | 購入価額に対して、 <b>上限1.65%(税抜1.50%)</b><br>販売会社が定めます。<br>くわしくは、販売会社にご確認ください。 |
| 換金時 | <b>信託財産留保額</b> | ありません。   |

◎お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

|       |                     |   |
|-------|---------------------|---|
| 保有期間中 | <b>運用管理費用(信託報酬)</b> | 日々の純資産総額に対して、 <b>年率1.375%(税抜年率1.250%)</b> をかけた額   |
|       | <b>その他の費用・手数料</b>   | 以下の費用・手数料についても当ファンドが負担します。<br>・監査法人に支払われる当ファンドの監査費用<br>・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料<br>・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用<br>・その他信託事務の処理にかかる諸費用等<br>※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。 |

※運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、当ファンドの基準価額に反映されます。毎決算時または償還時に当ファンドから支払われます。

※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。なお、当ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

委託会社(ファンドの運用の指図等)

三菱UFJ国際投信株式会社

お客さま専用フリーダイヤル **0120-151034**  
(受付時間/営業日の9:00~17:00)  
●ホームページアドレス <https://www.am.mufg.jp/>

受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)

株式会社りそな銀行

販売会社(購入・換金の取扱い等)

販売会社は、上記の三菱UFJ国際投信の照会先でご確認いただけます。

## 本資料に関してご留意いただきたい事項

●本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した販売用資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。●本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。●本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。●投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。●投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。